長岡病院の“うつ病”治療

新しい rTMS はじまりました！

※2026年6月から、
最新モデル･DASH プロトコールを導入

治療時間が従来の約５０％に短縮

これまで
３７分３０秒

導入後
１８分４５秒～
（最短）



最新機種の導入により、治療時間が
これまでの **約半分** になります。
（最短の場合）

長岡病院では
反復経頭蓋磁気刺激（rTMS）療法
を導入しています。

※当院の rTMS 療法は保険診療です。

rTMS療法は、磁場を用いて特定部位の神経細胞を刺激し、低下した脳機能を調整する治療法です。これまで抗うつ薬での治療で効果が見られなかった患者さまや、副作用にお悩みの患者さまにとって、うつ病治療の新たな選択肢として期待されています。保険適用の治療として機器（NeuroStar TMS Therapy®　System）を導入したのは、京都府の私立病院で当院が初めてです。

● 対象となる方

下記にあてはまり、専門医が治療適応と判断した場合に治療が受けられます。

- 18歳以上
- うつ病の診断を受けている
- 抗うつ薬で十分な改善が得られない
- 中等症以上の抑うつ症状がある

● 治療期間

6週間から8週間の入院期間中に、週4回から5回(計30回)の治療を行います。

● 退院後

かかりつけ医からの紹介による受診の場合、退院後は元の医療機関で治療を継続していただきます。

● 治療にあたって

rTMS　による治療依おご希望の患者さまは、まずは現在の主治医にご相談ください。

（日本精神神経学会が定めた適正使用指針に基づいて、適応外と判断される場合は、rTMS　療法を受けられないことがあります。）

※当院のrTMS　療法はストレスケア病棟での入院治療となります。

※rTMS 療法については、「NHK スペシャル　うつ病克服へのカギ」でも紹介されました。

NAGAOKA HEALTHCARE CENTER
長岡ヘルスケアセンター（長岡病院）

〒617-0843　京都府長岡京市友岡4丁目18-1
075-951-9201（医療社会事業部）